

OTCベースWEBご利用のヒント

1. 検索のヒント

- ★ ◎発売中＋発売中止＋未発売、◎大人＋小児、◎内用薬＋外用薬、◎洋薬＋生薬＋生薬を含む、◎スイッチ成分検索を行う、◎リスク分類
それぞれ概念のボタンをチェックして検索してください。
- ★ 薬効は枠内をクリックし薬効ボタンをチェックして検索してください。
- ★ 効能効果は自由語で記入し検索します。
- ★ 「剤型」枠内をクリックして、略称剤型の中から詳細な剤型を選んでください。
- ★ 「製品名」枠内をクリックして、接頭文字から製品名を指定して検索してください。
- ★ 「業者名」最初に業者区分を指定し、業者名欄の文字検索から該当業者にチェックを入れ検索してください。
- ★成分、成分群、薬効群及び承認基準表からの検索は下記のとおりです。
まず「条件追加」ボタンを押して検索枠を表示してください。
成分、成分群、薬効群の中から検索したい対象を選び参照を押してください。
表示された一覧から検索対象を選び「選択」ボタンを押すと検索窓に表示されます。
- ★複数の成分（成分群、薬効群）の間の検索ロジックを指定します。
 - ◎ 「and」 はまたがる両項目が検索対象に必ず含まれていることを条件づけています。
 - ◎ 「or」 はどちらかが含まれているものを探します。
 - ◎ 「not」 は後方の項目を含まないものを選ぶ場合に使用してください。「and」「or」より優先です。
 - ◎ 3個以上の検索の場合は「and」が「or」より優先します。
 - ◎ 「A」 or 「B」 or 「C」 AかBかCを含むものを検索します。
 - ◎ 「A」 or 「B」 and 「C」 BとCを含んだものにAを含むものを追加することになります。
 - ◎ 「A」 and 「B」 or 「C」 AとBを含んだものにCを含んだものを追加します。
 - ◎ 「A」、「B」、「C」のどれかと「D」、「E」、「F」のどれかが入っているものは
条件グループ●○○ 「A」 or 「B」 or 「C」 and 条件グループ○●○ 「D」 or 「E」 or 「F」
で検索できます。
- ★製造販売承認基準の薬効の選択ボタンを押すと承認基準で使用を認められた成分が「欄」「項」区分ごとに表示されますので、「選択」ボタンを押して検索画面に移植してください。
 - ◎ 「成分群」ボタンを押すとその成分の同物異名のものが表示されますので検索対象としたい場合には検索欄に展開してください。
 - ◎ 選択すると上部に赤字で検索欄に埋め込まれたことが表示されます。
 - ◎ 右欄の有効成分名と共に左側に添付文書に表示できる効能効果の範囲が表示されます。
表示されている欄項区分と右側の有効成分名を参照して検索窓に埋め込んで検索してください。

2. 結果表示のヒント

★結果表示はおおよそ4種類に分けられます。1. **製品リスト** 2. **製品情報** 3. **文書一覧** 4. **成分一覧**

1. 「**薬効一覧**」画面から「**選択**」をチェックし「**選択した薬効で製品リスト**」ボタンを押すか薬効名をクリックして「**製品一覧**」を表示、製品名を選択して「**製品リスト表示・印刷**」
2. 「**薬効一覧**」画面から薬効名をクリックし、製品名をクリックして「**製品情報**」を表示→印刷・保存
3. 「**薬効選択**」画面から「**表作成**」ボタンを押して「**製品選択**」で選択（全ては「OK」）、次に「**成分選択**」あるいは全選択で直接「**文書一覧**」「**成分一覧**」を表示→CSVでダウンロード（Excel）して展開

★ 「**製品一覧**」「**文書一覧**」「**成分一覧**」に表示の製品名をクリックして「**製品情報**」から「**製品画像**」「**添付文書**」を表示→印刷できます。

★ 「**文書一覧**」「**成分一覧**」の左上「**表示項目指定**」により表示できる項目を指定できます。この選択はダウンロードの際にも反映されます。

★ 「**文書一覧**」「**成分一覧**」に表示のある▲▼マークを押すと項目の昇順・降順ソートが出来ます。ソートの結果はWEB上で確認できますが、ダウンロードでは反映できません。

★ 「**薬効一覧**」画面から右の「**表作成**」ボタンを押すと「**製品選択**」「**成分選択**」を経て「**文書一覧**」「**成分一覧**」の各表作成ができます。その後左上「**表示項目指定**」ボタンで表示できる「**項目**」の選択ができます。

マトリックス表上で「Ctrl」ボタンを押しながら「スクロール」すると表示情報が拡大・縮小できます。

★ また「**薬効一覧**」の「**選択**」欄で最大3薬効まで選択し「**選択した薬効で表作成**」を押すと薬効の違う製品の含まれる表を作成できます。

★ また「**薬効一覧**」の「**選択**」欄で複数薬効を選択し「**選択した薬効で製品リスト**」を押すと薬効の違う製品の含まれるリストを作成できます。

お願い

複数薬効に跨る表作成が実現できましたが、あまり多数の製品と成分のマトリックス作表を試みますと、サーバーにかかる負荷が増大し、検索の遅延や他のユーザー様の検索に大きな影響を及ぼす可能性が増大しますので、現在制限は加えておりませんが、必要な場合を除き適度な検索・表示にお納めいただきますようお願い申し上げます。